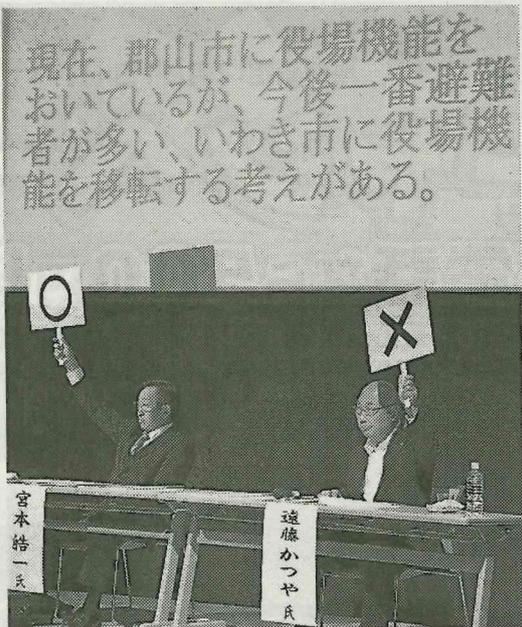


16年ぶりの選挙戦へ

富岡町長選が4日告示され、21日投開票される。5選を目指す現職の遠藤勝也氏(73)、前町議会議長で新顔の宮本皓一氏(66)が立候補を表明、2氏の一騎打ちが確実な情勢だ。町全体の避難が続き、復興の緒にもつけない中で16年ぶりの選挙戦。地域の再建や避難先での生活保障など、全国に散る1万5千人の町

民にどう尽くすかが問われる選挙となる。町内は3月に旧警戒区域が居住制限区域をはじめとする3区域に再編され、約7割の地域で日中の出入りが自由になった。しかし空間放射線量は大半の地域で高いまま。比較的低い海沿いも、時間が止まっているかのように津波被害の無残な痕をさらけ出している。



告示を目前に、遠藤氏(右)と宮本氏は公開討論会で論戦を展開した11日、いわき市

に名乗りを上げた2人は1日、いわき市で開かれた公開討論会で論戦。「町を取り戻すため、一世一代の大仕事に臨む」とした遠藤氏に対し、宮本氏は「議会と町民の声を聞かない今の町政では復興が進まない」と真っ向からの対決姿勢をあらわにした。

会場の多くが「もっと聞きたい」とリクエストした問いが双葉郡の合併について。宮本氏は「もうそこまで来ている課題」、遠藤氏も「私が(双葉郡内で)最初に提案した」と共に前向きであることを示した。選挙後に議論が加速するのは間違いなさそうだ。一方、町主導の除染や役場機能のいわき市への移転、精神的損害賠償額の増額をめぐる主張が異なっていた。

町に立地する福島第二原発の再稼働については両氏とも否定。宮本氏は「原子力規制委員会の新基準をクリアしたとしても非常に厳しい」、遠藤氏も「これだ

福島

福島総局
〒960-8103
福島市舟場町1-28
☎ 024-523-3571
fax 024-521-0305

いわき支局
〒970-8026
いわき市平田町120
ラトフ8階
☎ 0246-23-0241
fax 0246-23-0149

郡山支局
〒963-8876
郡山市麓山1-1-7
☎ 024-922-0563
fax 024-922-0584

会津若松 ☎ 0242-22-8444
南相馬 ☎ 0244-22-2463

きょうの天気

6-12時 降水確率 12-18時

30	福島	50
30	郡山	50
30	白河	50
50	会津若松	50
20	小名浜	50

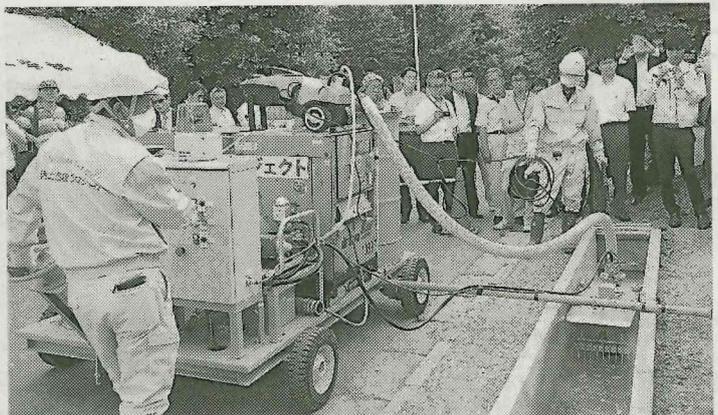
福島	会津若松
南	東南東
郡山	小名浜
南南西	南

白河	湿度 70%
南南西	波 2.0m
最高	最低
福島 24度	18度
郡山 22度	17度
白河 24度	18度
会津若松 26度	19度
小名浜 22度	18度

福島	会津若松
南東	北北東
郡山	小名浜
南西	南

白河	湿度 70%
南南西	波 2.5m
7月4日	4.21
(旧5月26日)	19.04
日出	1.12
日没	15.34
月齢 25.5	

汚染土回収 触れずに作業 産学連携で開発、公開実験



側溝内を進む洗浄機と吸引装置などを積んだ支援ユニット車(左)

日大工学部と民間企業9社が連携して開発した、除染作業員が汚染土に触れずに側溝の汚染土を回収できるシステム「エクト」の公開実験が2日、郡山市の同学部構内であり、官公庁、自治体関係者ら約150人が見学した。

震災からの復興のため、工学部内の「ふるさと創生支援センター」が取り組む11プロジェクトの一つとして開発。汚染土の回収から減容化、保管までを一つのシステムにまとめた。

側溝や農業用水路を半自動で進む洗浄機、汚染土と

側溝から回収した「エクト」(左)は、側溝内を進む洗浄機と吸引装置などを積んだ支援ユニット車(右)で回収される。この日は構内のU字溝で作業を実演した。見学者からは「U字溝のようなきれいな形をしていないなど、さまざまな形状の溝でも利用できるかが、本格的な実用化への課題では」などの指摘もあった。

開発プロジェクトに加わった「RDSインターナショナル」(東京都千代田区)の工学博士、野中順治社長は「安全性、効率性だけでなく、洗浄水を汚染土と共に回収することを定めた法令にそえることを主眼に開発した」と話した。

が原発再稼働に積極的な中、国や東電にいかに廃炉

新顔3氏が立候補を予定している。(小沢邦男)

事業者側は県の個人情報管理に不信感があるとし